

# 京都府中小企業技術センター創立50周年(H24年)を終えて

京都府中小企業技術センターは、昭和37年8月にその前身である「京都府立中小企業指導所」が設置されてから昨年8月をもって50周年を迎えました。これを記念して、7月30日から8月3日の間(京都リサーチパーク主催「KRPウィーク」開催期間中)に様々な催しを開催しました。

## ◆ 記念式典・記念講演(8月2日)～来賓を含むおおよそ300人もの多くの方々にご出席いただきました～

### ・記念式典

センターの技術指導を支えていただいています「京都府中小企業特別技術指導員」、研究事業へ指導・助言などの支援をいただいています「研究課題外部評価委員」のみなさまへ感謝状が贈呈されました。

来賓を代表し、経済産業省近畿経済産業局、京都府議会、京都商工会議所、京都府中小企業団体中央会の代表の方々から祝辞をいただきました。

### ・記念講演

清水寺の森清範貫主に「心はすべての発信源」と題して講演いただきました。

人間の心を開く＝「開帳」であり、その中は善悪入り交じっている。非常に複雑なものである。がしかし、これほど大切なものはなく、すべての事象には必ず「心」が存在する。一つの命が成り立つためには無量の支えとの「絆」とあると話されました。

最後に、揮毫いただきました「仁」を披露、森貫主はこの漢字について「仕事をする際に最も必要なものは、相手への思いやりであり、それを表す漢字」と解説いただきました。

センターロビーに大切に掲示させていただいています。(右写真)

記念式典・講演終了後、センター協会主催による祝賀会が開かれました。



## ◆ 記念事業

### ・新発見!中セン体感ツアー

センターで行っている様々な分野での中小企業への技術支援から、今回、7つの技術分野をリレー形式で“見て、触れて、感じて”いただく「新発見!中セン体感ツアー」を開催しました。

約30名の参加があり、各分野の担当者から説明、機器の操作法、事例の紹介などを体感していただきました。企業の技術課題解決のための活用方法を感じていただけたのではと思っています。

### ・センター研究発表会

企業の皆様や大学等と連携を図りながら、研究開発や調査研究に積極的に取り組むとともに、その成果の活用により、中小企業の技術力強化・新分野進出の促進が図られるよう努めています。

企業連携技術開発支援事業の紹介(ニューリー(株)、星和電機(株)、(株)魁半導体)、委託研究発表(京都大学大学院 日下助教)に引き続き、当センター職員による材料・表面、電気・電子、デザインの、食品の各分野における研究・調査成果について発表会を開催しました。(約70名参加)

### ・センター紹介マンガ冊子の作成

日頃センターが行っています「技術相談」「依頼試験」などの業務をマンガでわかりやすく紹介し、「技術相談の窓口」として皆様により広くご利用いただければとの思いで作成しました。(右写真)

### ・その他 見学会、50周年記念展示公開、ものづくり体験ツアー(中丹技術支援室)

見学会、展示公開、体験ツアー等で約270名のみなさまに来所いただきました。



50周年記念事業へ多数のみなさまにご参加いただき本当にありがとうございました。

50周年を契機に、これからも時代の要請に応じた技術支援等その役割を果たしていく決意を新たにしているところです。今後とも当センターへのご理解、ご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

京都府中小企業技術センター  
企画連携課

TEL:075-315-9506 FAX:075-315-9497

E-mail:kikaku@mtc.pref.kyoto.lg.jp